

安佐医師会サーベイランス週報 第32・第33週 令和5年8月7日(月)～令和5年8月20日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名				
1	RSウイルス感染症	5				2					7	↓	<p>【第32・33週安佐圏域での各種感染症の動向】 8/7～8/20 ・・・31週→32週→33週の件数を表記</p> <ol style="list-style-type: none"> RSウイルス感染症: 11→4→3件 A群溶血性連鎖球菌咽頭炎: 15→5→2件 感染性胃腸炎: 41→25→12件 ヘルパンギーナ: 5→3→1件 インフルエンザ: A型17→8→10件 B型0→0→1件 COVID-19: 356→272→275件 <p><安佐地区夏風邪3感染症の推移> ・・・8/20</p> <p>・3感染症いずれも終息か？</p> <p><安佐地区 インフルエンザの推移>・・・8/20</p> <p>・減少</p> <p><COVID-19の流行> 19週～33週</p> <p>・8月初旬に比し、いずれもやや減少! 盆明けは増えるのか? ・安佐地区1日約250人レベル(33週)</p>
2	咽頭結膜熱	1									1	→	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	1	1							7	↓	
4	感染性胃腸炎	16	5	5		3	7		1		37	↓	
5	水痘	1									1	↑	
6	手足口病	6	2			5					13	↑	
7	伝染性紅斑												
8	突発性発しん	2									2	↑	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ	1	2			1					4	↓	
11	流行性耳下腺炎	1									1	↑	
12-A	インフルエンザ(A型)	6	5			3	2			2	18	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)						1				1	↑	
13	COVID-19	36	30	84	24	95	194	24	11	49	547	↑	
14	急性出血性結膜炎						2				2	↑	
15	流行性角結膜炎	1	1			3					5	↑	
16	麻しん												
17	風しん												
18	MCLS(川崎病)												
19	髄膜炎(細菌性)												
20	髄膜炎(無菌性)												
21	マイコプラズマ肺炎												
22	クラミジア肺炎												
23	その他	7									7	↑	
合計		88	46	90	24	112	206	24	12	51	653		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

・8月初旬に比し、いずれもやや減少!
盆明けは増えるのか?
・安佐地区1日約250人レベル(33週)